

第27回参議院議員通常選挙投開票結果

7月20日、第27回参議院議員通常選挙の投開票が行われました。当日は、町内7か所の投票所で午前7時から投票が始まり、午後7時までの投票が終了した後、役場正庁で開票を行いました。

町の当日の有権者数は7,081人でした。また町の投票率は

秋田県選出議員選挙開票結果（届出順）

届出氏名	所属	町での得票数	県計
本田 幸久	NHK党	40	6,715
さとう みわこ	参政党	419	60,153
なかいずみ 松司	自由民主党	1,898	171,324
てらた しずか	無所属	1,751	219,717

- ▶投票者数（町） 4,150人
- ▶有効投票数（町） 4,108票
- ▶無効投票数（町） 42票



町内7か所に設けられた各投票所で投票が行われ、午後8時から役場正庁で開票作業を行いました。



は、秋田県選出議員選挙では58.61%（男61.37%、女56.18%）で前回（令和4年7月10日執行、59.04%）を0.43%下回り、比例代表選出議員選挙では58.66%（男61.40%、女56.25%）で前回は（令和4年7月10日執行、59.06%）を0.4%下回りました。

比例代表選出議員選挙開票結果（届出順）

政党名	町での得票数	県計
日本共産党	119	15,863
日本維新の会	98	14,474
無所属連合	15	1,733
日本保守党	93	16,136
立憲民主党	573	60,813
参政党	318	41,725
国民民主党	376	53,440
チームみらい	37	3,879
日本誠真会	6	1,223
社会民主党	94	12,229
れいわ新選組	205	26,542
日本改革党	2	283
自由民主党	1,599	157,492
再生の道	16	2,471
公明党	419	32,189
NHK党	28	3,849

- ▶投票者数（町） 4,154票
 - ▶有効投票数（町） 4,000票
 - ▶無効投票数（町） 154票
- ※案分票の小数点以下は切り捨てて掲載しています。

戸籍に氏名のフリガナが記載されます

今年5月に改正戸籍法が施行され、戸籍に氏名のフリガナが記載されることになりました。

【フリガナ記載までの流れ】

※本町に本籍がある方を対象とした内容です。

- ①7月下旬から、戸籍に記載する氏名のフリガナが書かれた通知を郵送しています。
- ②通知の内容を確認し、フリガナが誤っている場合はマイナポータルや町住民生活課を通じて手続きしてください。

※誤りが無い場合は手続き不要です。

③手続き期間は、令和8年5月25日(月)までです。届け出がなかった場合は、令和8年5月26日(火)以降、通知した内容でフリガナが戸籍に記載されます。

町住民生活課（☎852・5112）
法務省コールセンター（☎0570・05・0310）

金農同窓会五城目支部総会

◎日時／令和7年8月28日(木) 午後6時
◎場所／五城館
◎懇親会費／4,000円(当日)
◎内容／母校の近況報告、総会

※出席の確認をしますが、ふるって参加ください。

問い合わせ 副支部長／嶋崎久美、小玉誠悦
事務局／椎名耕一郎（☎854・2125）

広報「ごじょうめ」広告掲載募集中!!

▶サイズと料金

たて4.5cm × よこ18.0cm 12,000円
たて4.5cm × よこ 9.0cm 6,000円
たて4.5cm × よこ 6.0cm 3,600円

▶締め切り 発行日の1か月前

申・岡 町まちづくり課（☎852・5342）

輝け、五城目びと

絵画を通じて
自分の世界を描きたい

猿田 結乃さん

（秋田県立秋田中央高等学校2年・樋口）



第78回女流画家協会展受賞作品と並ぶ猿田さん
（写真は株式会社秋田魁新報社様より提供）

※猿田さんの作品は、QRコードを通じ女流画家協会ホームページからご覧いただけます。



高校1年生の時に美術部を見学した際、部室に飾られていた先輩の絵にあこがれて入部し、絵を描きはじめて猿田さん。現在は、部長として他の部員を率いながら自身の活動を続けています。短時間で重ね塗りができるアクリル絵の具で描く洋画を制作しているそうです。

この度、猿田さんは新人女流画家の登竜門とされる「第78回女流画家協会展」に初めて自身の作品を出展。色や構成、斬新さなどが高く評価され、200点を超える作品数の中から2位に位置する「マツダA賞」を受賞し、作品が6月6日から13日にかけて東京都美術館で展示されました。受賞作品

名は「赤に白昼夢」で、身の回りにある様々なもののつながりをテーマとしたそうです。猿田さんは、制作について「2桁程の大きな作品で制作に苦労しましたが、見た人の目に留まるように配色にこだわりました」と振り返ります。受賞に対し猿田さんは「自分の絵を評価していただけてとても嬉しかったです。この結果に満足せず精進していきたいです」と感想を述べました。

今後の活躍に向けて猿田さんは、「11月に開催される秋田県高等学校総合美術展に向けて、他の人に負けないような自分の世界を描きたいです」と話していました。

「短歌」
久々に集めたコケシ手にもって
コケシの良さをじっくり楽しむ
岡本 二方 征捷
友の便り夫婦の日常文章に怒って笑って
単身のわれは
西磯ノ目 小玉 明子
傘を閉じ歩む朝市山菜まつり
小雨もかまわず賑わいの中
岡本 大石 政子
二箱もうまく出来れと梅漬ける
畑町 本間 恵子
「川柳」
丸裸なつて笑える友がいる
台 いたう百花
冷えた手におやき一つでほっかほか
下山内 石井 風香
家計簿の穴に食い込む子の成長
畑町 三浦 春水
笑うのも泣くのも母の膝だった
大川 渡部 光人

